

●今月の主な内容

特集 中越大震災から20年

私たちは忘れない。あの日、あのとき。……2～5

総合防災訓練……………6

おぢやつつみ～Smile&Family～……………10

おぢやまつり

市制施行70周年記念



特集

中越大震災から20年

私たちは忘れない。あの日、あるとき。



平成16年10月23日午後5時56分、かつてない大災害が小千谷市を襲いました。この地震は尊い命を奪い、豊かな自然を破壊するなど市内全域に甚大な被害をもたらしました。市内では1万892棟の家屋に被害が発生し、当時の人口のおよそ7割にあたる2万9243人が避難生活を送りました。

震災直後から、市民は声を掛けて励まし合い、全国各地・世界中から温かい支援や励ましの言葉をいただきながら、復旧・復興を目指して歩んできました。そして、今年で震災から20年。当市は復興を果たし、市制施行70周年を節目に新たな未来への可能性を切り開くことに挑戦しています。

この震災を知らない世代が増えてきています。20年という節目を機に、改めて家庭・職場・町内などで当時の体験談について語り継ぐ場をつくり、震災の経験と教訓を伝えていきましょう。

■問い合わせ／防災安全課 ☎ 83・3515





あの日の記憶 インタビュー



シンガーソングライター
ルウ・ハルベさん

手紙に救われた避難生活

震災が発生したのは、外出から帰って来てすぐのことでした。経験したことがない大きな揺れが起き、家の土壁は崩れ、いたるところにひびが入りました。当日の夜は、家族と車で一夜を過ごしましたが、10〜15分間隔で余震が起きるので眠れず、とても怖かったことをよく覚えています。

翌日には、県外にある親戚の家に避難しました。テレビで報道されている小千谷市を見て、知っている場所が全て壊れている状況にショックを受けました。避難生活中、「小千谷では大人も子どももみんなが助け合っているのに、自分は安全なところについて何もできない



いのが悔しい」と子どもながらに思っていたことが、今でも印象に残っています。幸いにも郵便の復旧は早く、友人との手紙のやり取りにとっても救われていました。

震災への思いを歌に込めて

数年後の震災復興イベントに参加した時、被災者を歌で勇気づけるために全国を回っている人たちの存在に気づかされ、とても影響を受けました。歌を始めた時期も同じくらいだったので、なおさらだったのかもしれませんが、その後、私の体験や感じたことをもとに『手紙にのせて』という曲を作りました。毎年10月のライブで必ず歌い、聞いた人が震災を思い出すきっかけにしてほしいと思っています。



いつ起こるかかわからない震災に備えて

小さなことかもしれませんが、父の教えで車のガソリンは常に半分以上入っているように心がけています。震災直後は、ガソリンスタンドが大混雑していて大変だったそうです。また、震災を知らないみなさんは、そなえ館の地震シミュレーターをぜひ体験してみてください。今後も震災から学んだことが誰かの助けになる機会があれば、どういう形になるかは分かりませんが、行動していきたいと思います。



小千谷市消防本部
星野将人さん

奇跡的に助かった「あの日」

当時、私は中学3年生で塩谷地域に住んでおり、友人宅からの帰り道で母と車に乗っているときに地震が起きました。大きな揺れによって土砂崩れが発生し、道が前後とも塞がれて母と二人で孤立状態となってしまいました。

タイミングが少しでもずれて、土砂崩れに巻き込まれていたら命はなかったかもしれないかもしれません。数時間後、南荷頃地域の消防団が助けに来てくれて、その日の夜は南荷頃の避難所で過ごしました。あの時、周りは何もかもが崩れているのに、星や月はすぐきれいだっただことに不気味さを感じた覚えがあります。



※実際の被災現場

救命の仕事を目指したきっかけ

翌日、自衛隊の方と一緒に山道を通って、川口まで連れて行ってもらいま

した。母は病院の受診が必要な状態だったので、県外の救急隊の方に長岡市の病院まで搬送してもらいました。力強く頼もしい自衛隊や救急隊の姿を見て、自分も人の役に立って恩返ししたいと思いい、現在、消防本部警防課救急係に勤務しています。

また、塩谷では3人の児童が亡くなりました。命の大切さを改めて実感する出来事で、3人の分もがんばりたいと思ったことも救命の仕事をしたきっかけの一つです。

10月23日は震災を再び胸に刻む日

年月が経つと震災のことは少しずつ忘れてしまいましたが、10月23日を節目の日として思い出すきっかけにしています。時間があれば塩谷の慰霊碑に手を合わせ、家族や塩谷の人と話す機会を作っています。

自然災害の多い今は、いつでも自分が被災するかわかりません。ふだんの防災訓練や備蓄はもちろん、困っている人がいたら助けるといふ小千谷市民らしい「利他の精神」を忘れずにいることも大切だと考えています。私はまだ消防士として災害派遣に携わったことはありませんが、東日本大震災の被災地で活躍する先輩方の姿を見ました。自分もいつか派遣先で活動する機会があれば、誰かの役に立てるよう精一杯がんばりたいです。



SVTS風組
新保純一さん 洋子さん

一晩中地域のために

当時は町内役員をしていたので、発災後、まずは消防団と協力して千谷のセンターを地域の災害対策本部にしました。その後、発電機や投光器などありつたけの機材を各所に配り、一晩中町内の状況確認や広報のため車で走り回りました。その後は、食料・水・トイレ・支援物資の収集など、次々と出てくる問題にみんなで立ち向かいました。「やろうぜ」って言ったら「よし、やるか」と言ってくれる人が多くいたから、たまたまここまで動けたんだと思います。

技能ボランティア集団「風組」の誕生

中越大震災での日本財団の方との出会いをきっかけに、復興支援のボランティア活動を始めました。そのうち、自営業で営んでいる土木・建設業の力をいかして従業員たちと一緒に被災地に向きました。被災者の方から「助かりました、ありがとう」と感謝されると、その後も被災地のことが気にな

り、それでいろんな災害の現場に駆けつけるようになって、「風組」を立ち上げました。

発災直後は、小型の重機でしかできないことやたどり着けない場所がたくさんあります。それが私たちが技能ボランティアの役目です。

全国各地に仲間がいるから

今は、災害が起きたら全国各地の仲間と一緒に助けに行くのが当たり前になっていきます。また、私（洋子さん）はボランティア団体全ての情報を集約して発信しています。これにより、現地の状況を把握できるだけでなく、後援隊が被災地までの道や不足している支援物資などの情報を確認できます。もし、この先千谷で何かあったとき、絶対にこの仲間が助けに来てくれることが、このつながりの大きな強みだと思います。

「風組」は、楽集館で中越大震災の企画展を行います。楽集館にある「希望の灯り」のモニUMENTの存在を知ってもらい、震災を経験していない世代に震災の状況を伝えたくて企画しました。ぜひ見に来てください。



※能登半島地震での活動の様子

災害への備え、できていますか？

いざという時に自分や家族を守るため、ふだんから災害に備えておくことが大切です。この機会に避難場所やハザードマップ、家庭の備蓄品などを確認しましょう。



●家具の置き方を工夫しよう

- ▷家具の転倒を防ぐため、壁に固定する。
- ▷倒れた時に出入り口を塞がないよう、家具の向きや位置を工夫する。

●飲料水・食料品を備蓄しよう

- ▷食料や水（1人1日3L目安）を最低3日分備蓄する。
- ▷ローリングストック（ふだんの食品を少し多めに買い、食べた分だけ買い足す方法）で備蓄する。

●非常用持ち出しバッグを準備しよう

▷下記のチェックシートを参考に、非常時に持ち出すものをあらかじめリュックサックなどに詰めておく。

非常用持ち出しバッグ

- | | |
|---|--|
| <input type="checkbox"/> 飲料水 | <input type="checkbox"/> 衣類・タオル |
| <input type="checkbox"/> 食料品 | <input type="checkbox"/> 毛布 |
| <input type="checkbox"/> 貴重品 | <input type="checkbox"/> 携帯ラジオ |
| <input type="checkbox"/> 携帯トイレ | <input type="checkbox"/> 電池・充電器 |
| <input type="checkbox"/> 救急用品（ばんそうこう、常備薬など） | <input type="checkbox"/> 使い捨てカイロ |
| <input type="checkbox"/> ヘルメット | <input type="checkbox"/> ウェットティッシュ |
| <input type="checkbox"/> マスク | <input type="checkbox"/> 洗面用具（歯ブラシ、せっけんなど） |
| <input type="checkbox"/> 軍手 | <input type="checkbox"/> ゴミ袋 |
| <input type="checkbox"/> 懐中電灯 | <input type="checkbox"/> 体温計 など |



乳幼児

- ミルク（粉・液体）
- 哺乳瓶
- 離乳食
- 紙おむつ
- 抱っこひも など

高齢者・要介護者

- 大人用紙パンツ
- 杖・補聴器
- 介護食
- 入れ歯・洗浄剤
- 障がい者手帳 など

女性や妊産婦

- 生理用品
- 母子手帳 など

ペット

- ペットフード・水
- ペットシート など

総合防災訓練

この訓練は、大地震などの大規模災害に備え、自主防災会、防災関係機関・団体の連携強化を目的に行います。また、「自らの命と財産は自ら守る」という防災意識の高揚と地域防災力の強化を目指しています。

■問い合わせ／防災安全課 ☎83・3515

◆日時／10月27日(日)午前8時～11時30分

◆会場／小千谷総合病院駐車場ほか

◆災害の想定

10月27日(日)午前8時、小千谷市において強い地震が発生し、消防本部の地震計は震度6強を記録。

この地震により、城川地区で家屋の倒壊や土砂崩れなどによる多数の負傷者が発生し、避難行動要支援者が避難できない状況となっている。また、ガス・水道などのライフラインにも被害が発生。住宅地の数か所で火災が発生し、延焼が拡大。

このように複合的な被害が発生し、さらに二次災害発生のおそれがあることから、城川地区(城内・千谷川・平沢)の住民はそれぞれの避難所などに避難する。

◆主な訓練内容

- ▽災害情報伝達訓練
- ▽一斉防災行動訓練★
- ▽被害情報等収集伝達訓練
- ▽住民避難訓練
- ▽災害救助犬服従・搜索訓練
- ▽火災防ぎよ訓練
- ▽道路障害物撤去・事故車両救出訓練
- ▽屋上からの救出訓練



★一斉防災行動訓練とは

「その時にいる場所」で一斉に行う防災訓練で、「シェイクアウト訓練」とも呼ばれています。訓練の開始合図とともに「①まず低く」「②頭を守り」「③動かない」の3つの安全確保行動を1分間行います。子どもから大人までみなさんで参加して、この機会に災害時に身を守る行動を確認しましょう。

①まず低く



②頭を守り



③動かない



◆城内・千谷川・平沢自主防災会が行う訓練内容

- ▽避難所開設訓練
- ▽避難行動要支援者安否確認訓練
- ▽負傷者応急処置訓練
- ▽初期消火訓練



◆防災展示・体験コーナー

会場には一般の方が参加できる展示体験コーナーを用意しています。参加された方には景品をプレゼントします。(先着300人)

- ▽地震体験▽煙体験▽水消火器体験▽自衛隊車両展示▽災害救助犬とのふれあい▽パッククッキング
- ▽災害ボランティアアセンター立ち上げ▽中越大震災関連パネル展示
- ▽防災用品・車両展示 など



◆ご協力をお願いします

- ▽気象状況などによって訓練を中止・変更する場合は、当日午前6時30分までに市ホームページなどでお知らせします。
- ▽当日会場周辺では、救急車や消防車などのサイレンを鳴らします。事故や火災と間違えないようご注意ください。
- ▽当日午前8時に緊急告知ラジオの起動・割り込み放送と、携帯電話へのエリアメール・緊急速報メールなどの配信訓練を行います。市内全域が対象です。
- ▽会場周辺に臨時駐車場を設置しますが、駐車場に限りがあります。なるべく徒歩または乗り合いでお越しくください。
- ▽会場周辺道路で交通規制をする場合があります。



～中越大震災20年事業～

10.23 「中越大震災の日」追悼のつどい ～震災の記憶と絆を未来へつなぐ～

震災の犠牲者を悼み、「希望の灯り」点灯と献花、黙とうを行います。また、子どもたちが製作したキャンドルと輪島市から届いたペットボトル®による「絆のイルミネーション」の点灯や花火の打ち上げなど、震災の記憶と絆を未来へつなぐセレモニーを行います。

■日時・内容／10月23日(水)

- ▷午後5時：絆のイルミネーション点灯、音楽演奏
- ▷午後5時25分：希望の灯り点灯
- ▷午後5時40分：献花
- ▷午後5時56分：黙とう
- ▷午後6時：花火打ち上げ
(西中地内で尺玉3発打ち上げ)
- ▷午後6時10分：子どもたちによる合唱
- ▷午後6時20分：絆を未来へつなぐランタンリリース
(火を使わずひもを付けて飛ばすランタンを使用)



■会場／楽集館駐車場

■その他／楽集館駐車場が満車の場合は、市民会館・JA魚沼上ノ山低温倉庫の駐車場をご利用ください。

■主催・問い合わせ／
10.23「中越大震災の日」追悼のつどい
実行委員会（事務局：
そなえ館内）☎89
-7480



特別展示 「つなぐ～震災の記憶と絆を未来へ～」

■日時／10月12日(土)～24日(木)午前9時～午後5時

※10月16日(水)は休館します。

■会場／楽集館1階展示室



■内容／▷中越大震災の被災状況や復興の写真展示
▷震災の経験と教訓を継承する取組や小・中学生、高校生の防災への取組紹介 など

■問い合わせ／防災安全課☎83-3515

親子防災ワークショップデー

■開催日／10月12日(土)

■時間・内容など

●パッククッキング講座

- ▷時間：午前10時～正午
- ▷会場：そなえ館レクチャールーム
- ▷対象：小学生と保護者
- ▷内容：湯せん調理体験（ごはん、大豆とツナのトマトカレー、キャベツサラダ）
- ▷定員：先着8組
- ▷持ち物：エプロン、マスク、三角巾
- ▷申込必要



●キャンドル講座

- ▷時間：①午前9時30分～10時30分②午前11時30分～午後0時30分
- ▷会場：楽集館3階学習室
- ▷対象：小学生と保護者
- ▷内容：追悼のつどいで飾るキャンドルづくり

▷定員：各回先着8組

▷申込必要

●防災ワークショップ

- ▷時間：午前10時～午後1時（入退場自由）
- ▷会場：楽集館3階大ホール
- ▷対象：どなたでも
- ▷内容：ポンチョづくり、身の回りのもので応急処置、防災かるた
- ▷申込不要



■参加無料

■その他／来場したお子さんに防災グッズをプレゼントします。

■申込方法／右記二次元コードからお申し込みください。

■申込期間／9月28日(土)～10月4日(金)

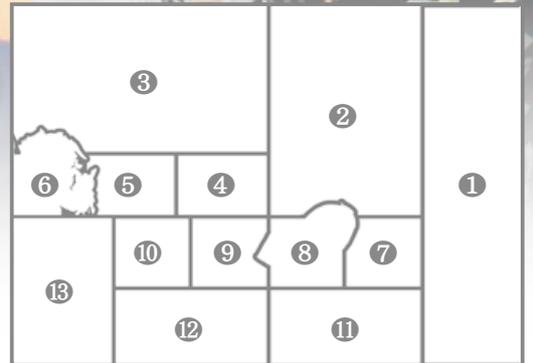
■問い合わせ／防災安全課☎83-3515



市制施行70周年記念

おぢやまつり

8月23日～25日におぢやまつりが開催され、約16万人が来場しました。今年には10年ぶりの五辺大名行列や、5年ぶりの万灯出発式も開催されました。3日目は突然の大雨により催しが一部変更となりましたが、夜には雨も上がりフィナーレまで開催することができました。小千谷の夏を彩った3日間を写真で振り返ります。



- ①万灯出発式のバルーンリリース (📷: 藤巻互介)
- ②五辺大名行列の羽連
- ③小千谷市民一同による超ワイドバスビasmusミュージック大スターマイン
- ④大民踊流し
- ⑤小千谷太鼓「鼓陵会」 (📷: 黒崎敏夫)
- ⑥五辺大名行列で披露された神楽(宮舞)
- ⑦～⑩各町内・団体の万灯
- ⑪よさこいおぢやれ
- ⑫ダンスパフォーマンス (📷: 中野和人)
- ⑬万灯統一パレード



子育てをがんばるあなたを応援します!!

おちやっつみ スマイルファミリー ~ Smile & Family ~

日々、子育てに奮闘されている方がリフレッシュできるような商品やサービスなどをつつみ、ギフトとして贈ります

- 対象/10月以降実施分の乳幼児健診を受診された方
- 配付方法/各乳幼児健診(4か月、10か月、1歳6か月、2歳、3歳)受診の際に、直接お渡しします。
- 内容/市内企業からの協賛による食品、育児用品、飲食店利用券、記念撮影利用券など
- 問い合わせ/健康・子育て応援課子育て応援係 ☎83-3640



レッツゴー
スタンプを集めにLet's Go!!

まなビバ小千谷クイズラリー

特設サイトはこちら →



市内4か所の **学び場** を巡り、クイズを解いてデジタルスタンプをゲットしよう!!
スタンプを集めると豪華賞品に応募ができます。

- 期間/10月5日(土)~11月4日(休)
- 場所/▷ホントカ。▷サンプラザ▷西脇邸▷そなえ館
- 参加方法
- ①それぞれの施設に設置された二次元コードをスマートフォンなどで読み取る
- ②クイズを解いてデジタルスタンプをゲット
- ③スタンプを4つ集めて賞品に応募
- 応募締切/11月4日(休)
- 注意事項/この企画は「デジタルスタンプラリー」のため、紙の台紙はありません。参加にはスマートフォンやタブレットが必要です。
- 問い合わせ/企画政策課デジタル戦略室 ☎83-3507

毎月
第1日曜日
開催

イチ ホントカ。市

初回開催日

11月3日(祝)
午前10時~午後4時
(予定)

9月28日(土)にグランドオープンするホントカ。では、11月以降の毎月第1日曜日に「ホントカ。市」を開催します。家庭で不要になったものを持ち寄ったり、手づくり品を販売したり、ワークショップを開催したり、ダンスや音楽など日頃の練習の成果を発表したりして、月に一度みんなで集まり、楽しい日常を作りましょう。

■問い合わせ/にぎわい交流課共創推進係 ☎82-2724

募集に関する詳細は、市ホームページをご覧ください。 →



家賃補助

ずっと住みいる応援事業

県内最長・最大級の家賃補助

最大 **144** 万円 最長 **5** 年間



「ずっと小千谷に住んでもらいたい」の願いを込めて、家賃補助事業「ずっと住みいる応援事業」を実施します。住みやすい、働きやすいまち小千谷で無理なく新生活を楽しみませんか。

■対象者/U・Iターン就職者のうち次の要件を全て満たす方

▷小千谷市に転入した日から1年を経過していない方*で、小千谷市に5年以上定住する意思を誓約できる方

- ※ 令和5年10月1日以降に転入した方
- ▷転入前1年の間に小千谷市に住所を有していない方
- ▷転入日の年齢が45歳未満の方
- ▷正規雇用されている方
- ▷市税などを滞納していない方
- ▷暴力団、暴力団員と関係がない方

■対象経費/支払った月額家賃*の1/2の額(千円未満切り捨て)

- ※ 駐車場代含む、共益費・管理費を除く
- ※ 勤務先から住宅手当が支給されている場合は除いた額が対象

■補助額・交付期間

- ▷単身世帯：月額最大15,000円、最長2年間*
- ▷夫婦世帯：月額最大30,000円、最長3年間
- ※ 単身世帯が結婚した場合、夫婦世帯として最長3年延長(月額最大30,000円)

■申請受付開始日/10月1日(火)

※ 今年度は10月～12月支払い分を補助対象とし、令和7年度以降、1月～12月支払い分を補助対象とします。

奨学金補助

おぢやごころ奨学金返還支援事業

奨学金返還補助

最大 **200** 万円 最長 **10** 年間



奨学金を返還しながら働く若者を支援する「おぢやごころ奨学金返還支援事業」を実施します。今年度U・Iターンで就職した若者の移住を支援し、また、既に小千谷に住んで働いている若者の定住を支援する"おぢやごころ(親心)"の気持ちを込めて、官民連携で実施します。

■対象者/奨学金を返還中の方で、次の要件を全て満たす方

- ▷学校(大学、大学院、短期大学、高等専門学校、専門学校、高校など)を卒業し、小千谷市に住民登録がある方
- ▷初回申請日の年齢が35歳未満で、かつ、申請日から10年以上定住する意思がある方
- ▷正規雇用されている方
- ▷市税などを滞納していない方
- ▷暴力団、暴力団員と関係がない方

■対象経費/前年度に返還した奨学金

■補助額/対象経費のうち、下表の補助率・年度補助上限額の範囲内の額(千円未満切り捨て)

就業地	補助率	年度補助上限額 (昨年度以前に居住していた方)	年度補助上限額 (今年度転入された方)
市外事業所	対象経費の1/2	40,000円	80,000円
市内事業所	対象経費の2/3	60,000円	120,000円
市内協力事業所*	対象経費の全額	100,000円	200,000円

※ 市内協力事業所は、事前に市に登録し、上乘せ分を負担していただける事業所に限ります。該当する事業所かどうかは商工振興課または勤務する事業所にご確認ください。

■交付期間/最長10年間

■申請受付期間/12月2日(月)～令和7年1月31日(金)

※ 今年度は令和5年度に返還した金額が補助対象となります。

市内協力事業所募集!

本補助金の趣旨に賛同し、上乘せ分*を負担していただける市内事業所を募集します。詳細は、市ホームページをご覧ください。お問い合わせください。

※ 1人あたりの協力金年度上限額は、左表をご参照ください。

【募集期間】10月1日(火)～11月29日(金)

詳細は市ホームページをチェック!



家賃補助



奨学金補助

申請・問い合わせ

商工振興課U・Iターン支援室 ☎83-3556

✉ ui-turn@city.ojiya.niigata.jp



平成4年に非核平和都市宣言を行った小千谷市を代表し、12人の中学生が8月4日～6日にかけて広島を訪れ、広島平和記念式典に参加しました。貴重な体験から多くのことを学んだ生徒たちの声を、本号と広報おぢや11月号の2回にわたって紹介します。

折り鶴を捧げました

市民のみなさんに募集した平和を願う折り鶴が、今年は約3万5,000羽寄せられました。平和を願う思いが込められた折り鶴を広島市と長崎市へお届けし、広島平和記念公園や長崎市の平和公園に捧げていただきました。ご協力ありがとうございました。

広島研修で学んだ 当時の悲惨さ

小千谷中学校3年 石田梨風^{りふう}

私は広島研修に参加し、原爆が投下された当時の悲惨さを学んできました。研修1日目に、実際に被爆された伊藤さんから講話をしていただきました。伊藤さんのお話は、7月に被爆体験伝承者である榎原さんから聞いたものよりも身近に、そしてより現実的に感じました。原爆が投下された広島では一瞬にして多くの人が亡くなりました。目が覚めると家族が亡くなっているなど、私だったら受け入れられないし、なぜ自分だけが生き残ってしまったのだろうと感じると思います。

講話を聞いた後、広島平和記念資料館を見学しました。館内に展示されている被爆した制服やお弁当箱を見ても驚きました。自分と同じ年頃の子が着ていたのだと思うとすごく悲しくなり、今でも思い出せるくらい印象に残りました。

資料館を見学する前と後では原爆に対する見方が変わりました。これからは核戦争は良くないということを伝えていきたいです。

非核へ一歩踏み出すために 大事なこと

小千谷中学校3年 吉原貫太郎^{かんたろう}

広島研修に3日間参加し、非核についてさまざまなことを知り、学ぶことができました。

研修を通して私が大事だと思ったことは、原爆の投下は建物崩壊などの被害を与えただけでなく、より大きなダメージを心にもたらしたということです。被爆体験講話をしていただいた伊藤さんも、「何の被害よりも心の被害の方が大きい」「一生残る」と話されていました。今の私たちが原爆から学ぶことは、心の被害は一生復興できないということです。もう二度と原爆による心の被害者を出さないことが大事だと考えました。

広島での3日間の研修で、実際に起こったことだけでなく、被爆者の方には分からない実体験も知り、非核についての考えを深めることができました。今後はこれを全校生徒に広めていけるように努力したいです。



過去の経験から平和へ

東小千谷中学校3年 芳賀優樹 ゆづき

今から約80年前の昭和20年8月6日午前8時15分、広島は街はすさまじい光と音とともに景色が一変し、火の街になりました。原子爆弾の投下により、広島だけで約14万人もの死者が出たそうです。研修で訪れた広島は、原爆投下の事実を感じさせないくらい復興していました。しかし、実際に被爆された方から、トラックの中で被爆した人を助けに行った父親自身も被爆して亡くなった話や、家の空き地で亡くなった人の火葬をした話などを聞くと、当時の悲惨な様子が伝わり、私たちが学校で楽しい時間を過ごす日常や、平和のありがたみを強く感じました。今後は、今の平和が続くように、過去の悲惨な出来事から目を背けず、「核兵器を持たない、作らない、持ち込ませない」という非核三原則をかたく守ることがとても大事だと周囲に広めていきたいです。



広島研修で学んだこと

千田中学校3年 大瀨夢生 めい

私は広島研修のテーマを「広島に投下された原爆についてより詳しく知る」として広島へ行って来ました。

1日目は、被爆体験者による講話と広島平和記念資料館の見学を行いました。資料館では生々しいものもありましたが、しっかりと受け止めることができました。

2日目は、午前中に宮島へ行き、午後は平和記念公園を見学しました。公園の見学では、ガイドの榎原さんの説明で多くのことを知り、良い勉強になりました。

3日目は、広島平和記念式典に出席しました。貴重な経験となりました。私はこの3日間でテーマにふさわしい行動が取れたと思います。

市役所の職員の方や引率の先生方、お世話になりました。私の両親、広島研修に行かせてくれてありがとうございます。そして広島研修に行った11人のみんな、充実した3日間をありがとうございました。

平和な今を生きる私たち

片貝中学校3年 大高天花 てんか

私は広島研修に参加して、実際に自分の目で見たり、被爆された方からお話を聞いたりして、戦争や核兵器の恐ろしさを改めて感じる事ができました。当時の広島はとても悲惨で、生きたくても生きられない人がたくさんいて自由にできなかった時代ですが、今の私たちは何ん自由なく暮らす事ができているということを実感し、一瞬一瞬を大切に過ごしていきたいと感じました。そして、この日本の過去は二度と繰り返してはいけないということ、今の私たちのような若い年代へと伝え続けていくべきだと思います。

現在でも世界では戦争が続いている所があり、恐怖でおびえている人たちが犠牲者がいると思うととても心が痛みます。1日でも早く世界が平和になってほしいと思います。



広島研修で感じたこと

南中学校3年 長谷川正道 まひら

私は広島に行つてさまざまなことを感じました。行く前に想像していたよりも、行つて実際に見て感じた原子力爆弾の影響ははるかに大きいものでした。

一番心に残つたのは原子力爆弾の持つ力がいかに大きかったかということです。上空600mで爆発した原子力爆弾は、あつという間に町を火の海にしたといひます。数字で聞く広さと実際に町を歩いて感じた広さは、まったくと言っていいほど違いがありました。想像していたよりもはるかに広がりました。その広さから逃げられるはずもなく、亡くなつていった人たちのことを考えると本当に心が痛くなりました。被爆した人たちの痛みは計り知れず、親族の方々の苦しみも感じた瞬間でした。

そんな想いをする人が二度と現れないようにしようと思いました。これからは自分が後世に伝えていけるようにして、広島を想う気持ちがなくならないようにしたいです。



令和5年度 決算状況

問い合わせ／企画政策課財政係
☎83-3507 📧plan@city.ojiya.niigata.jp

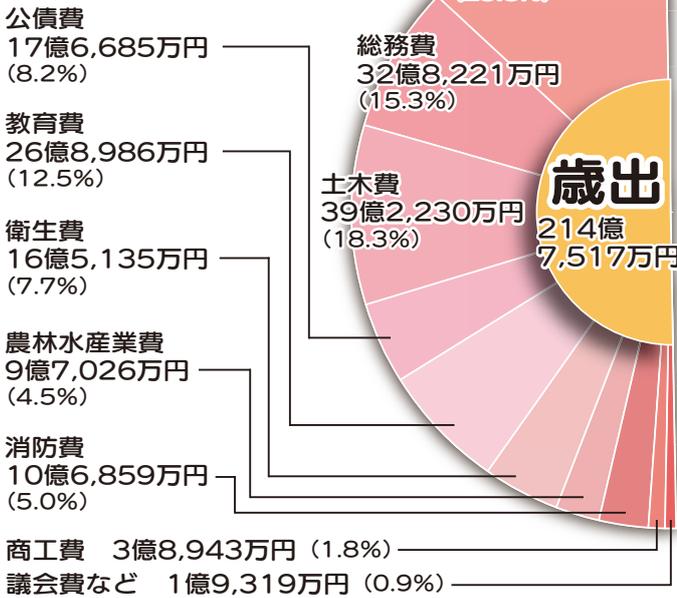
一般会計

令和5年度一般会計の歳入総額は228億1,343万円、歳出総額は214億7,517万円で、その差額13億3,826万円を令和6年度に繰り越しました。このうち144,2万円は令和5年度に完了しなかった工事などの繰り越しで、使いみちが決まっています。したがって、実際の黒字額は13億2,384万円となります。

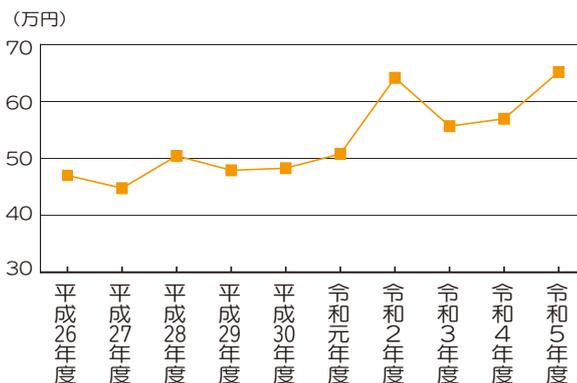
主な事業

- ▽図書館等複合施設整備事業 17億2,359万円
- ▽小・中学校施設整備事業 9億8,607万円
- ▽価格高騰緊急支援給付金事業 3億8,777万円

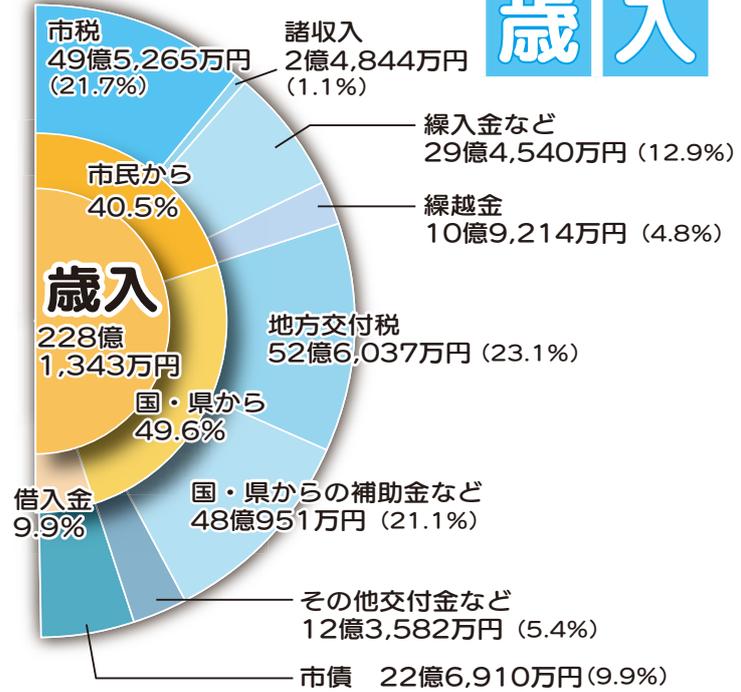
歳出



市民一人当たり	65万1,910円
民生費 (高齢者福祉や保育園の整備など)	16万8,209円
総務費 (事務や財産の管理など)	9万9,636円
土木費 (道路や河川の整備など)	11万9,067円
公債費 (市で借りたお金の返済)	5万3,635円
教育費 (学校の整備や文化・スポーツの振興など)	8万1,654円
衛生費 (健康増進や環境対策など)	5万1,299円
農林水産業費 (農林水産業の振興など)	2万9,454円
消防費 (消防活動や防災の推進など)	3万2,439円
商工費 (商工業の振興や観光施設の整備など)	1万1,822円
議会費など	5,865円



歳入



市民一人当たり	69万2,533円
市税 (市民税・固定資産税など)	15万3,345円
諸収入・繰入金など	9万6,953円
繰越金	3万3,153円
地方交付税 (普通交付税・特別交付税)	15万9,686円
国・県からの補助金など	14万5,999円
その他交付金など	3万7,515円
市債	6万8,882円

市民一人当たりの金額 = $\frac{\text{年度の各総額}}{\text{年度末の市の人口}}$
 ※それぞれの金額を四捨五入しているため、合計と合わない場合があります。

市民一人当たりの 歳出額の推移

平成26年度から令和5年度までの推移をグラフにしました。令和2年度は、特別定額給付金給付事業により一時的に増加しました。令和5年度は、図書館等複合施設整備事業や小・中学校施設整備事業により増加しました。



市の財産の状況

市の財産には学校などの土地、建物のほか、将来実施する事業のための積立金である基金や有価証券、出資金などがあります。主な財産の状況は下表のとおりです。

主な財産の状況

区分		状況
公有財産	小学校	8校
	中学校	5校
	総合支援学校	1校
	保育園	9園
	公営住宅	359戸
基金	有価証券	1,888万円
	出資による権利	6,627万円
	財政調整基金	48億2,915万円
	その他特定目的基金	44億832万円

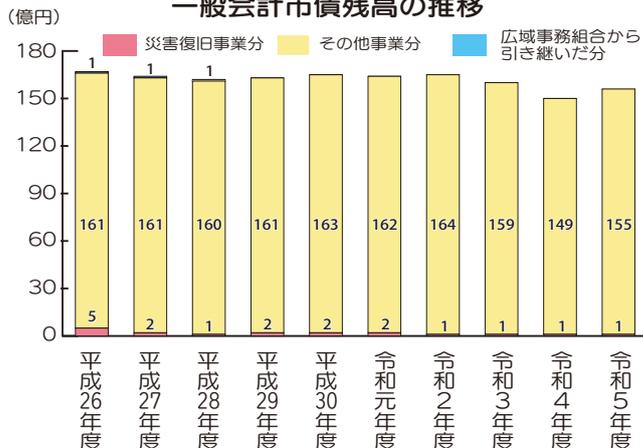
市債（借入金）の状況

市債は、事業を行うために必要なお金を借り入れるものです。一般会計の令和5年度末の残高は前年度に比べ5億7372万円増えました。

市債残高

会計名	令和4年度末残高	令和5年度末残高	市民一人当たり
一般会計	149億9,336万円	155億6,708万円	47万2,560円

一般会計市債残高の推移



企業会計

企業会計は、市が公共の福祉の増進を目的として設置し経営する企業の特別会計です。小千谷市では、ガス事業、水道事業、工業用水道事業、下水道事業の4事業を経営しています。

災害に強い施設整備や、年数が経過したガス管、水道管の布設替など計画的な投資を進めながら、安全安心の確保とサービスの向上、経営の安定に努めています。

企業会計の決算状況

会計名	収益	費用	利益	企業債残高
ガス事業	21億2,419万円	20億4,971万円	7,448万円	0円
水道事業	8億6,580万円	8億8,056万円	▲1,476万円	44億415万円
工業用水道事業	1億8,749万円	1億7,224万円	1,525万円	3,017万円
下水道事業	15億1,459万円	11億8,237万円	3億3,222万円	65億9,926万円

特別会計

特別会計は、特定の事業を行うために一般会計と分けて管理する会計です。国などからの補助金もありますが、その経費は受益者（サービスを受ける人）が負担することが原則です。



特別会計の決算状況

会計名	歳入合計	歳出合計	差引額
国民健康保険	31億363万円	31億43万円	320万円
介護保険	40億2,275万円	38億1,995万円	2億280万円
後期高齢者医療	8億8,340万円	8億7,188万円	1,152万円
工業団地事業	13万円	13万円	0円

令和5年度決算に基づく財政健全化判断比率・資金不足比率

財政健全化判断比率とは、次の指標で示される財政状況で、一つでも基準を上回ると早期健全化団体や財政再生団体となります。現在の市の状況は、全ての比率が基準を下回っているため健全であるといえます。

●健全化判断比率

指標	健全化判断比率	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	—	13.28%	20.00%
連結実質赤字比率	—	18.28%	30.00%
実質公債費比率	10.4%	25.0%	35.0%
将来負担比率	22.3%	350.0%	—

* 実質赤字額と連結実質赤字額がない場合、「—」で表示

●資金不足比率

会計	資金不足比率	経営健全化基準
工業団地事業	—	20.0%
ガス事業	—	
水道事業	—	
工業用水道事業	—	
下水道事業	—	

* 資金不足額がない場合、「—」で表示

●実質公債費比率の推移



【指標・用語の解説】

- **実質赤字比率**／一般会計などの赤字の比率で、財政運営の悪化の度合いを示す指標
- **連結実質赤字比率**／企業会計を含む全会計の赤字の比率で、市全体の財政運営の悪化の度合いを示す指標
- **実質公債費比率**／歳出のうち借入金返済額の比率を3か年平均したもので、借入金の返済が一般会計などに及ぼす影響の度合いを示す指標
- **将来負担比率**／一般会計などで将来負担する見込みの債務の比率で、将来財政を圧迫する可能性の度合いを示す指標
- **資金不足比率**／企業会計ごとの事業の規模（料金収入規模）に対する資金不足額の比率で、経営状況の深刻度を示す指標
- **早期健全化基準**／財政状況に注意喚起を示す段階の基準値
- **財政再生基準**／財政再建が必要となる状態の基準値
- **経営健全化基準**／経営状況が悪化している状態の基準値

お知らせ

子育て支援

子育てイベント

- 申込開始日／9月26日(木)
- 申込・問い合わせ／わんパーク ☎81・7564 (平日、午前9時～午後5時)

● キッズランド 「ジャンプであそぼう」

みんなでいろんな「ジャンプ」を体験して遊びましょう。

- 日時／10月24日(木)午前10時30分～11時
- 会場／わんパーク
- 対象／1・2歳児のお子さん
- 定員／先着20組
- 参加無料



● チョークアート& おしゃべり会

記念日や名前などを入れたチョークアートでオリジナルのイラストボードを作りませんか。

- 日時／10月29日(火)午前10時～11時30分
- 会場／あすえくる2階
- 対象／子育て中の方
- 講師／ほしのなおみさん (STUDIO N)
- 定員／先着10人
- 参加料／500円
- 保育ルーム／利用希望の方はお申し込みください。(子ども1人につき300円、定員10人)



● にっこりカレンダー

写真やシールを貼って、来年のカレンダーと一緒に作りませんか。

- 日時／11月12日・19日・26日(いずれも火曜日) 午前10時～11時
- 会場／わんパーク
- 定員／各日先着15人
- 参加無料



● 栄養士さんの もぐもぐ食事相談

離乳食やお子さんの食事の献立、食べやすい工夫など、市の栄養士が食事に関する相談を個別にお受けします。

- 日時／11月18日(月)午前10時～11時35分
- 会場／わんパーク
- 定員／先着4人
- 相談無料



● 肩こり解消！ ヨガエクササイズ

体を動かして、日頃の疲れをすっきり解消しましょう。動きやすい服装でご参加ください。

- 日時／11月22日(金)午前10時～11時15分
- 会場／わんパーク
- 対象／子育て中の方
- 講師／桜井靖江さん (市スポーツ推進委員)
- 定員／先着15人
- 参加無料
- 保育ルーム／利用希望の方はお申し込みください。(子ども1人につき300円、定員8人)

児童手当を振り込みます

令和6年10月期支給分(令和6年6月～9月分)を、指定の金融機関口座に振り込みます。

- 振込日／10月15日(火)
- ※次回からは偶数月の15日(休日にあたる場合はその前日)に、2か月分の手当を振り込みます。

※今後は広報おぢやでの支給のお知らせを行いませんので、ご承知おきください。

- 問い合わせ／健康・子育て応援課 子育て応援係 ☎83・3640

教育委員を任命しました



小千谷市議会は、令和6年第3回定例会で、令和6年9月30日をもって任期満了により退任となる鈴木進五委員の後任に、福島ひろみさんを任命することに同意しました。任期は、令和6年10月1日～令和10年9月30日です。

令和6年度 乳幼児健康診査日程 はこちらから



▷市ホームページ



ひとり親
家庭対象

令和6年11月分～

児童扶養手当の制度が変わります



現在、児童扶養手当の認定を受けている方は制度改正に伴う手続きはありません。ひとり親の要件を満たしているが、自身の所得が所得限度額を超えているなどの理由から、これまで児童扶養手当の申請をしていなかった方が新たな所得基準を満たす場合は、**10月中に健康・子育て応援課に申請**してください。

■問い合わせ／健康・子育て応援課 子育て応援係 ☎83-3640



【改正内容】

▶児童扶養手当制度や申請方法の詳細は市ホームページをご確認ください

① 所得限度額を引き上げます

児童扶養手当は前年の所得に応じて手当額が決定されます。手当額の判定基準となる所得限度額を下表のとおり引き上げます。

扶養児童などの数	全部支給となる所得限度額				一部支給となる所得限度額			
	収入ベース		所得ベース		収入ベース		所得ベース	
	これまで	11月分～	これまで	11月分～	これまで	11月分～	これまで	11月分～
0人	122万円	142万円	49万円	69万円	311.4万円	334.3万円	192万円	208万円
1人	160万円	190万円	87万円	107万円	365万円	385万円	230万円	246万円
2人	215.7万円	244.3万円	125万円	145万円	412.5万円	432.5万円	268万円	284万円
3人	270万円	298.6万円	163万円	183万円	460万円	480万円	306万円	322万円
4人	324.3万円	352.9万円	201万円	221万円	507.5万円	527.5万円	344万円	360万円
5人	376.3万円	401.3万円	239万円	259万円	555万円	575万円	382万円	398万円

② 第3子以降の加算額を引き上げます

第3子以降の加算額が引き上げられ、**第2子の加算額と同額**になります。

支給区分	これまで	11月分～
全部支給	児童が1人増すごとに6,450円を加算	児童が1人増すごとに10,750円を加算
一部支給	児童が1人増すごとに3,230円～6,450円を加算	児童が1人増すごとに5,380円～10,740円を加算

善意に感謝

(敬称略)

■テレワークステーションおぢやへの寄附として

▽長岡信用金庫・液晶ディスプレイ、テレビスタンド、マイクスピーカーシステム(各1台)

催し

秋の山本山に遊びに行こう

■会場／おぢやクラインガルテンふれあいの里

■問い合わせ／おぢやクラインガルテンふれあいの里 ☎83・1722

●さつまいも・サトイモ収穫体験



■期間

▽さつまいも…10月中旬

▽サトイモ…10月20日(日)～11月上旬

※さつまいも・サトイモがなくなり次第終了します。

■受付時間／午前9時～午後4時

■体験料

▽さつまいも…1株100円

▽サトイモ…1株200円

■持ち物／手袋、長靴、持ち帰り用の袋

■その他／▽収穫したものは全てお持ち帰りできます。▽汚れても良い服装でお越しください。

■申込不要

※体験の際は、管理棟へお声かけください。

●秋のバラ園

バラ園にある160株のバラがさまざまな花姿と香りで見納めを迎えます。

■バラの見頃／10月中旬
■入場無料

●収穫祭(ハロウィン祭り)

バラの開花に合わせて収穫祭を開催します。

■日時／10月13日(日)午前9時～午後2時

■内容／▽地元秋野菜などを販売(サンキューマーケット)▽焼き芋販売▽さつまいも収穫体験(有料)▽ビンゴゲーム▽フリーマーケット▽ストラックアウト▽ラダーボール体験▽飲食ブース▽ジャンボかぼちゃとジャックランタンの展示・表彰



保育園・認定こども園入園案内



令和7年4月～令和8年3月の期間で新規に入園を希望する児童や、保育園・認定こども園の変更を希望する児童の申込を受け付けます。現在、保育園・認定こども園に通っている児童には、各園を通じてご案内します。

年度途中からの入園申込み この時期に！

来年4月以降に生後4か月以上になる乳児、産休や育休後に入園を希望する児童は、今回申込をしてください。(出産前でも申込できます)今回申込をしない場合は、途中入園を希望しても定員などの関係でお断りすることがあります。

また、就労先や里帰り先などの保育園へ入園を希望する場合は、該当市町村に申込期限をお尋ねのうえ、教育・保育課までご相談ください。該当市町村の申込期限に間に合わない場合は入園できませんのでご注意ください。

○給付認定が必要です

年齢や保育を必要とする事由に応じた認定の申請が必要です。認定区分によって利用できる施設が異なります。

① 3つの認定区分

認定区分	対象	利用できる施設
1号	満3歳以上で、保育を必要とする事由に 該当しない	私立認定こども園(教育利用)
2号	満3歳以上で、保育を必要とする事由に 該当する	▽市立認可保育園 ▽私立認定こども園(保育利用)
3号	満3歳未満で、保育を必要とする事由に 該当する	

② 保育を必要とする事由

保護者が次のいずれかに該当する必要があります。

- ・就労
- ・妊娠、出産
- ・保護者の疾病、障がい
- ・災害復旧
- ・求職活動
- ・同居または長期入院などをしてる親族の介護、看護
- ・就学
- ・虐待やDVのおそれがあること
- ・育児休業取得中に、既に保育園を利用している子どもがいて、継続利用が必要であること



③ 保育の必要量

就労を理由とする利用の場合、次のいずれかに区分されます。

区分	内容
保育標準時間	月120時間以上の就労を想定した利用時間(最長11時間)
保育短時間	月64時間以上120時間未満の就労を想定した利用時間(最長8時間)

※保護者の就労時間が1か月当たり64時間から、「保育短時間」の利用が可能になります。



市立認可保育園

■受付期間/10月28日(月)～11月5日(火)(土・日曜日、祝日を除く)

■入園申込/各保育園または教育・保育課にある入園申込書に必要な書類を添えて、第1希望の保育園へお申し込みください。

■入園できる年齢/0～5歳

■0歳児は、入園時で生後4か月以上の乳児が対象です。

■保育時間/通常の保育時間は平日が午前8時～午後4時、土曜日は午前8時～正午です。なお、保護者の勤務時間などの状況に応じて、左表の開園時間の範囲で決定します。

開園時間	平日	土曜日
	午前7時30分～午後7時	午前7時30分～午後1時(南保育園のみ) 午後6時まで
早期保育	午前7時15分～7時30分 ※特別な事情がある場合に限りです。	
	延長保育	
標準時間	午後6時30分～7時	
短時間※	午後4時～7時	午後4時～6時(南保育園のみ)

※「保育短時間」の利用は、30分あたり1500円の延長保育料がかかります。

■その他/保育園では、一時保育(保護者の病気などで一時的に保育が必要な場合)や育児相談なども実施しています。





■ **入園申込**／各園にある入園申込書に必要な書類を添えて、各園にお申し込みください。

■ **送迎**／送迎用のバスが各園にあります。詳細は各園にお問い合わせください。

開園時間	平日	土曜日
	午前7時30分 ～午後7時	午前7時30分 ～午後6時

■ **保育時間**／認定区分や保護者の勤務時間などの状況に応じて、左表の開園時間の範囲で決定します。保育時間・延長保育の詳細は各園にお問い合わせください。

■ **入園できる年齢**／0～5歳

※0歳児は、入園時で生後4か月以上の乳児が対象です。

■ **受付期間**／10月23日(水)～26日(土)午前9時～午後4時(土曜日は正午まで)

幼保連携型認定こども園とは、**教育・保育**を一体的に行う施設で、幼稚園と保育園の両方の機能を併せ持った施設です。



○保育料など

■ **保育料**／保護者の所得に応じて保育料が決まりますが、幼児教育・保育の無償化により、下記の場合は0円になります。

- ▷1号・2号(3歳以上児)認定
- ▷3号認定の市民税非課税世帯

※ただし、給食費は実費を徴収します。※減免などの詳細は入園申込のご案内をご覧ください。

■ **市の補助制度**／通園距離に応じて通園費を補助する通園費補助制度があります。



●参考：令和6年度 3歳未満児の保育料

階層区分		保育料(月額)	
		保育標準時間	保育短時間
A階層	生活保護世帯	0円	0円
B階層	市町村民税非課税世帯(ひとり親世帯など)	0円(0円)	0円(0円)
C階層	所得割課税額48,600円未満(ひとり親世帯など)	13,000円(4,500円)	12,700円(4,400円)
D1階層	所得割課税額57,700円未満(ひとり親世帯など)	21,000円(4,500円)	20,600円(4,400円)
D2階層	所得割課税額77,101円未満(ひとり親世帯など)	21,000円(4,500円)	20,600円(4,400円)
D3階層	所得割課税額97,000円未満	21,000円	20,600円
E階層	所得割課税額169,000円未満	34,000円	33,400円
F階層	所得割課税額301,000円未満	42,500円	41,700円
G階層	所得割課税額397,000円未満	47,000円	46,200円
H階層	所得割課税額397,000円以上	61,000円	59,900円

○各施設の連絡先など

■市立認可保育園(2・3号認定が必要)

園名	所在地	定員	電話番号
西保育園	土川2	88人	☎82-2726
東保育園	東栄2	56人	☎82-2789
南保育園	船岡2	91人	☎82-2690
吉谷保育園	滝谷	68人	☎82-3169
北保育園	城内2	70人	☎82-1742
片貝保育園	町裏	134人	☎84-2027
岩沢保育園	桂	66人	☎86-2090
すみれ保育園	千谷	180人	☎82-1136
わかば保育園	桜町(上)	93人	☎82-3392

■私立幼保連携型認定こども園(1～3号認定が必要)

園名	所在地	定員	電話番号	ホームページ
小千谷幼稚園	平成2	180人	☎82-7625	
つくし幼稚園	平成1	117人	☎82-7213	
ひばり認定こども園	元中子	105人	☎82-6110	

○問い合わせ

- 市立認可保育園について／各保育園または教育・保育課保育係☎83-3519
- 私立幼保連携型認定こども園について／各認定こども園
- 市の補助制度について／教育・保育課保育係☎83-3519

市公式LINEで
情報をチェック！



第39回
明るい東小千谷の集い

東小千谷地区の公民館五分館
を中心に活動している団体・個人
の作品や芸能の発表会です。

■入場無料

■問い合わせ/明るい東小千谷
の集い実行委員会(事務局・勤
労青少年ホーム内) ☎82・85
10

●作品展示

■日時/10月12日(土)午後1時～
5時

■会場/勤労青少年ホーム

■参加団体(順不同)/絵手紙
はるの会、東小千谷短歌会、東
小千谷小学校1年生、写真愛好
友の会 ほか個人作品

●芸能発表

■日時/10月12日(土)午後1時～

■会場/東小千谷体育センター

■参加団体(順不同)/東小千
谷小学校3・4年生、東保育園
みんふう三味線教室、小千谷太
極拳、ひばり認定こども園、東
小千谷中学校吹奏楽部、東栄お
はやし育成会東絆連、すこやか
3B体操、元結会お
囃子部隊桜、舞ふぶ
きおぢや、小千谷S
Cダンスクラス



※発表順は決定後、市ホームペ
ージに掲載します。

■その他

▽駐車場に限りがあります。な
るべく公共交通機関をご利用
いただくか、乗り合わせてお
越しください。

▽下足置場は設置しません。各
自必ず下足入れ袋をご用意く
ださい。

▽観覧席にはゴザを敷いてあり
ますが、必要な方は敷物をご
用意ください。

第64回市民芸能まつり

■日時/10月13日(日)午前10時～
午後4時(開場:午前9時30分)

■会場/市民会館大ホール

■参加団体(出演順)

▽第1部:富久寿大学民踊クラ
ブ、朗読「つとよい言の葉」、バ
レエサークル ル・アンジュ、
ハラウ・フラ・オ・リハウ、
秀桜会、小千谷伝統民踊保存
会 ちぢみ、いなせ組、城内
民踊サークル、瑠美の会、阿
波おどり「おぢや連」
▽第2部:アンサンブル すば
るの会、美づ保会、こしじ巴
太鼓、穂波会、さくら組、モ
アニケ アラ 小千谷教室、
おぢや民謡 裕彩会、Hoale
Alaフラサークル、レクダン

スサークル 桜華、寛三奈会、
美声流 吟詠会、吉谷長命会
芸能部、豊舟会

■入場無料

■問い合わせ/文化スポーツ課
生涯学習係 ☎82・9111



What's new
〜at〜おぢや探求部〜

■日時/10月15日(火)午後6時30
分〜9時(開場:午後6時)

■会場/ホントカ。

■フロートエリア

■対象/どなたでも
(中学生以下は保護者
同伴)

■内容/参加者同士での交流会
と登壇者による「私の推し小千
谷」をテーマにしたプレゼンテ
ーション

■登壇者

▽横関望々美さん (NISICIRO)



COFFEEストアマネージャー
▽ルウ・ハルベさん(シンガー
ソングライター)

▽横田明日夢さん(小千谷織物
同業協同組合)

■定員/20人程度

■参加無料

■申込方法/左記二次元コード
からお申し込みください。

■申込締切/10月15日(火)正午

■問い合わせ/にぎわい交流課
共創推進係 ☎82・2724



△申込はこちら

西脇順三郎生誕
130年記念事業

名誉市民である西脇順三郎
の生誕130年を記念して、西
脇順三郎記念講演会と特別展
示会を開催します。

■入場無料・申込不要

■問い合わせ/西脇順三郎を偲ぶ会(事務局:
ホントカ。内) ☎82-2724



◇記念講演会

■日時/11月2日(土)午後2時〜3時30分

■会場/サンプラザ3階大ホール

■演題/西脇と故郷、小千谷

■講師/長谷川權さん(俳人、朝日新聞俳壇選者)

◇特別展示会

■日時/10月31日(休)〜11月10日(日)午前9時〜
午後5時※11月6日(休)は休館します。

■会場/楽集館1階展示室

■内容/西脇順三郎の作品(油
彩画・水彩画)、書、色紙、
直筆原稿、パネル写真など
を含めた展覧会

■作品鑑賞会

▷日時:11月3日(祝)午後2時〜3時

▷講師:大倉宏さん(美術評論家)



△越後三山(作:西脇
順三郎)

心の健康講演会

ひきこもりからの回復には、家庭以外の安心できる場に参加し、社会経験を積むことが大切と言われています。どのような居場所が求められているか、今苦しみの中にいる人に何を届けられるかを語る講演会です。

■日時／11月8日(金)午後6時30分～8時(開場：午後6時)

■会場／サンラックおぢや3階大ホール

■演題／「ひきこもり状態にある人の支援について」伴走するということ」

■講師／村山賢さん(NPO法人新潟ねっと代表理事)

■聴講無料

■その他／駐車場に限りがあります。乗り合わせまたは総合体育館(東側)駐車場のご利用にご協力ください。

■申込方法／電話、ファクス、左記二次元コードのいずれかでお申し込みください。

■申込締切／10月31日(木)

■申込・問い合わせ／健康・子育て応援課健康増進係 ☎83・3640 ㊟82・8964



△申込はこちら

スポーツ

おぢや河岸段丘ウォーク

信濃川河岸段丘を歩いて「ホントカ。」を見学する健康ウォークキングです。

■日時／10月26日(土)午前9時30分～11時

■集合場所／錦鯉の里駐車場

■対象／市内在住または在勤・在学(小学生以上)の方

※小学生は、保護者の同伴が必ずです。

■定員／30人

■参加料／1000円(保険料・弁当代含む)

■持ち物／飲み物、帽子、雨具、タオル、リュックまたはウエストポーチ

■申込締切／10月18日(金)

■申込・問い合わせ／NPO法人こいこいスポーツクラブおぢや(総合体育館内) ☎83・0085



第80回 夜間バドミントン大会

■日時／11月12日(火)～26日(火)(11月15日(金)、土・日曜日、祝日は除く)午後7時30分試合開始

■会場／総合体育館メインアリーナ

■参加資格／市内在住または在勤の方を含むチーム

※学生は除きます。

■チーム編成／1チーム6人(男女混成、登録は15人まで)

■試合方法

▽クラス別ブルックリーグ戦形式

▽混合ダブルス2試合、ダブルス1試合

■参加料／1チーム3000円

※代表者会議にてお支払いください。

■代表者会議

▽日時：10月24日(木)午後7時30分

▽会場：総合体育館大会議室

■申込締切／10月16日(水)

■申込・問い合わせ／文化スポーツ課スポーツ振興室 ☎83・0077



募集

若返り健康教室東会場 参加者募集

■日時／11月6日～令和7年3月12日(12月25日、1月1日を除く毎週水曜日、全17回)

①午前9時15分～10時15分

②午前10時30分～11時30分

■会場／勤労青少年ホーム軽運動場

■対象／市内に在住のおおむね60歳以上の方

■内容／肩こり・腰痛・転倒防止の体操など

■講師／市スポーツ推進委員ほか

■定員／各回先着35人

■参加料／200円(1回分)

※参加当日にお支払いください。

■申込方法／勤労青少年ホームへ申込書を提出してください。申込書は市ホームページからダウンロードできます。

■申込開始日時／10月16日(水)午前8時30分

■問い合わせ／文化スポーツ課スポーツ振興室 ☎83・0077



講座

デザインを学ぼう！ Webサイト作りからデザインを学べるセミナー

■日時／10月26日(土)、11月9日(土)・23日(祝)、12月7日(土)・21日(土)午前10時～午後3時(全5回、お昼休憩あり)

■会場／テレワークステーションおぢや2階多目的ルーム

■対象／高校生以上

■内容／Webサイト作りからデザインを学ぶ連続セミナー

■講師／大野祥哉さん(小千谷市出身デザイナー)

■定員／10人(応募多数の場合は抽選)

■参加無料

■持ち物／パソコン

■申込方法／下記二次元コードからお申し込みください。

■申込締切／10月24日(木)

■問い合わせ

▽テレワークステーションおぢや ☎86・4731

▽テレワークステーションおぢや Instagram (@awae_ojya)



勤労青少年ホーム
講座受講生募集

- 会場／勤労青少年ホーム
- 定員／それぞれ15人
- 申込・問い合わせ／勤労青少年ホーム ☎82・85110（午前9時～午後9時）

●楽しいズンバ体験教室

- 日時／11月6日～27日（毎週水曜日、全4回）午後7時～8時
- 講師／西巻美里さん（フィットネスサークルユウキ）



- 受講料／100円（4回分）
- 持ち物／内履き、タオル、飲み物

- 申込締切／10月30日(水)

●美文字筆ペン教室2

- 日時／11月14日～12月5日（毎週木曜日、全4回）午後7時～8時30分

- 内容／筆ペンを使った年賀状の書き方を学ぶ講座



- 講師／山田和美さん（毎日書道展会員）

- 受講料／500円（4回分）

- その他／紙と筆ペンは用意します。

- 申込締切／11月8日(金)

くらし

ガスで応援！
快適生活フェア2024

ガス機器の特別価格での販売を行います。ガス機器の購入をお考えの方は、この機会をぜひご活用ください。詳細は、月号の広報おぢや折り込みチラシをご覧ください。

※チラシは、小千谷市が都市ガスを供給している区域に折り込んでいます。

- 販売期間／10月1日(火)～11月29日(金)

■内容／ガス衣類乾燥機、ビルトインコンロ、給湯器、ガス暖房機などのチラシ販売

■その他／先着での割引のほか、ガス衣類乾燥機を購入された方に抽選で小千谷市特産品をプレゼントします。他に、購入された方全員への特典もご用意しています。

- 問い合わせ／ガス水道局業務課お客さま係 ☎82・41115



申請期限

10 / 31(木)

給付金の申請はお済みですか？

「確認書」などが届いた方で申請がお済みでない方は、お早めに手続きください。詳細は、広報おぢや7月号または市ホームページをご覧ください。

1 定額減税補足給付金
(調整給付金)

定額減税可能額が令和6年分推計所得税額（令和5年分所得税額）または令和6年度分個人住民税所得割額を上回る（減税しきれない）と見込まれる納税義務者を対象とする定額減税補足給付金（調整給付金）の申請を受け付けています。

該当すると思われる方には、「支給のお知らせ」または「確認書」を送付しました。

- 支給額／「支給のお知らせ」または「確認書」に記載のとおり

※税額や扶養人数により異なります。

- 問い合わせ

▷給付金の支給に関すること：福祉課 ☎83-3615

▷定額減税に関すること：税務課市民税係 ☎83-3508

2 価格高騰緊急支援給付金
(令和6年度新規対象者分)

住民税非課税世帯などを対象とする価格高騰緊急支援給付金（令和6年度新規対象者分）の申請を受け付けています。該当すると思われる方には、「確認書」を送付しました。

- 支給額／1世帯当たり10万円
※18歳以下の子どもがいる世帯には、子ども1人当たり5万円を加算します。
- 問い合わせ／福祉課 ☎83-3615

▽市ホームページはこちら



△1の詳細はこちら



△2の詳細はこちら



ご利用ください！

市民協働支援補助金

市民のみなさんによる自主的な活動を支援するため、活動費用の一部を補助します。今回は第2次募集としますので、11月以降の活動にご利用ください。

■対象者／民間の非営利組織で

- 次の要件を満たす団体
- ▷市内に活動の拠点を置いていること
- ▷会則などがあり、構成員が5人以上であること



■対象事業／対象者が新たに取り組む公益的な活動または既存の活動を拡充するもので、次のいずれかに該当する事業

- ▷地域が抱える課題を解決するための事業
- ▷地域の特色を生かし、その魅力を高めるための事業
- ▷地域の安全・安心を推進するための事業
- ▷地域コミュニティの活性化を図るための事業
- ▷その他、市民協働に寄与すると認められる事業

■対象事業の例

- ▷自然観察を行っているグループが、市民向け講座を計画し、広く市民に参加を呼びかけて行う事業にかかる講師謝礼などの経費
- ▷ボランティア活動を行っているグループが、これまでの活動を見直して新たな活動を始めるときの研修費用や活動費

■事前相談期間／～10月11日(金)

■申請締切／10月18日(金)

※申請前に必ずご相談ください。

■相談・申請・問い合わせ／にぎわい交流課交流推進係 ☎83-3512



防災公園の一部が 利用できなくなります

防災公園内に建設予定の(仮称)小千谷市防災センターの建築工事に伴い、公園入口の第1駐車場と滑り台のある芝生広場、トイレと園路の一部が使用できなくなります。なお、ブランコなどの遊具は使用可能です。駐車場は第2駐車場を使用してください。



- 工事期間／9月下旬頃～令和8年3月
- 工事範囲／下図赤枠内
- 問い合わせ／防災安全課 ☎83-3515



「ちぢみの里」回数券についてのお知らせ

令和5年3月以前にご購入いただいた下記の6種類の回数券は、使用期限を令和7年3月31日(月)までとさせていただきます。なお、払い戻しは行いません。

■問い合わせ／▷にぎわい交流課観光係 ☎83-3512 ▷ちぢみの里 ☎81-1717





全国大会出場

全国中学校体育大会

8月17日～25日に北信越地方の複数の会場で開催され、小千谷市からは8人の選手が出場しました。

▽後列右から・生越健太さん(南中3年・相撲)、古川ひよりさん(小千谷中2年・陸上競技)、山澤隆人さん(小千谷中3年・ソフトテニス)、渡辺颯汰さん(小千谷中1年・ソフトテニス)

▽前列右から・黒島望花さん(小千谷中3年・ソフトテニス)、渡辺璃凜さん(小千谷中3年・ソフトテニス)、佐藤穂佳さん(小千谷中3年・卓球)、加藤美羽さん(小千谷中3年・バレーボール)



江戸時代から引き継がれる伝統

8月15日・16日 太々神楽上演

魚沼神社の神楽殿で、市指定民俗文化財の伝統芸能「太々神楽」が上演されました。この太々神楽は長い歴史の中で中断と復活を経て、現在は地元の若い世代が伝統を引き継いでいます。おはやしに合わせてさまざまな演目が上演され、訪れたみなさんは次々に披露される舞に見入っていました。



大きな声援を力に変えて

8月18日 小千谷陸上競技チャレンジ2024

白山運動公園陸上競技場で開催され、小・中学生、高校生、一般、スペシャルオリンピックス・特別支援学校から135人の申込がありました。選手は一生懸命レースに挑み、自分の力を出し切っていました。また応援席にはおおぜいの方が集まり、大きな声援が送られました。



起業・創業を支援します

8月28日 Ojiya Startup First Day

起業家育成支援事業のキックオフイベントとしてテレワークステーションおぢやを会場に開催しました。好評につき定員を増やし、オンライン参加を含めて38人が参加しました。参加者は、登壇者からの実践的なアドバイスと激励の言葉に熱心に耳を傾けていました。



自主防災会の訓練を大切に

9月7日 中越震災20年事業 自主防災シンポジウム2024 in小千谷

サンラックおぢやを会場に開催され、自主防災会を中心に約100人が来場しました。県内の自主防災会が実施した防災訓練の事例や避難所運営への女性の参画についてお話しいただきました。講演後は参加者からぜひまたお話を伺いたいという声がかれました。



いろんな体験でみんな笑顔

9月7日・8日 チャレンジ・サバイバルキャンプ

昔の暮らしを体験するキャンプが「習静菴」を会場に開催され、19人の小学生が参加しました。トマトの収穫体験やサウナ体験、早朝の時水城山のハイキングなどを行いました。2日間を通してさまざまな体験プログラムに参加し、子どもたちは終始笑顔で楽しんでいました。



環境

「有害・危険物」の分別にご協力をお願いします

「有害・危険物」の分別誤りが多く見受けられます。分別を間違えると、ごみ収集車やごみ処理施設の火災の原因となり大変危険です。適切な分別にご協力をお願いします。

■「有害・危険物」に該当するもの
 ▽蛍光管 ▽水銀の体温計
 ・温度計・血圧計 ▽カセットボンベ ▽スプレー缶 ▽ライター ▽発煙筒 ▽電池類 ▽小型充電式電

池 ▽小型充電式電池を取り外せない小型家電類

■「有害・危険物」の出し方
 ▽透明または半透明の袋に入れ「キケン」と書いて、決められた収集日・収集場所に出してください。

▽種類ごとに出す必要はなく、1つの袋に入れて出してください。

▽蛍光管は、ケースに入れるか新聞紙などの紙に包んでください。袋から飛び出していないも回収します。

▽水銀の体温計・温度計・血圧計は、ケースに入れるか紙などに包み、「水銀」と書いてく

ださい。

▽スプレー缶、カセットボンベ、ライターは必ず中身を使い切ってから出してください。

■問い合わせ／環境共生課環境衛生係 ☎83・3566

リサイクル回収

家庭で不用となった古着、靴・かばん、食器のリサイクル回収をします。回収した古着などは、主に東南アジアなどの海外へ輸出されます。

■日時／11月17日(日)午前8時30分～11時30分

■会場／市役所駐車場

10月は「食品ロス削減月間」

家庭でも「おいしく楽しく食べきろう！」



食べ残しや売れ残りなど、本来食べられるのに捨てられてしまう「食品ロス」。日本では1年間に472万tの食品ロスが発生していると推計されています。これは国民1人あたり、毎日おにぎり1個分(約100g)を捨てていることとなります。食品ロスを減らすため、一人ひとりができることから始めてみませんか。



■今日から実践！食品ロス削減のポイント

▷買物編

- 1 事前に冷蔵庫をチェックする
- 2 使う・食べられる量を購入する
- 3 手前に陳列されている食品を選択する

▷調理編

- 1 残っている食材から使う
- 2 食べきれぬ量を作る
- 3 残った料理を別の料理に作り替える

■その他／生ごみ処理機器を利用してごみの減量化を目指しましょう。市では生ごみ処理機器購入費補助金を交付しています。詳細はお問い合わせいただくか、広報おぢや4月号をご覧ください。

■問い合わせ／環境共生課環境衛生係 ☎83-3566



■回収するもの／古着、靴・かばん、食器

※そのままの状態で使用できるものに限りです。

※再利用を前提としているため、汚れているものや破損しているものは回収しません。

●古着、タオル、毛布 (洗濯済みのもの)

▽ひもでしばるか、中身が見える透明または半透明の袋に入れてお持ちください。

▽ハンガーは外してください。

▽下着は対象外です。

●靴・かばん

▽中身が見える透明または半透明の袋に入れてお持ちください。



▽長靴、スパイクシューズ、キヤスター付きバッグは対象外です。

●食器(陶磁器製、ガラス製、金属製の食器類)

▽割れ、欠け、ひびのあるものや汚れているものは回収しません。また、ペットのえさ皿に使用したものや自作のものは対象外です。

▽紙などに包まず箱に入れ、すき間には紙などを詰め、割れ

ないようにしてお持ちください。化粧箱に入ったものは、そのまま構いません。

■回収無料

■問い合わせ／環境共生課環境衛生係 ☎83・3566

商工業

起業創業の全体像／創業のポイントセミナー

市内で起業・創業を計画している方や興味がある方を対象に、起業創業の全体像、創業にあたって考えておくべきことなどについて学ぶセミナーを開催します。また、実体験をもとにした創業前後のポイントが学べる起業家と講師の対談もあります。

■日時／10月5日(土)午後3時～5時30分

■会場／テレワークステーションおぢやまたはオンライン

■定員／▽会場：30人▽オンライン：定員なし

■参加無料

■申込方法／下記二次元コードからお申し込みください。

■申込締切／10月4日(金)

■問い合わせ／商工振興課地域産業係 ☎83・3556



フレイル予防のための 運動器科学講座が送る健康情報

フレイルは社会全体の病です。老若男女全ての市民の健康と幸せ無くして防げません。このコーナーでは、健康に役立つ情報を幅広くお届けします。

■問い合わせ／健康・子育て応援課健康増進係 ☎83-3640

歳を重ねても安心！ シニアのためのカントン体操と 住宅の安全ポイント

J A新潟厚生連小千谷総合病院
リハビリテーション科
理学療法士 村山恵子さん



転倒は、全ての年代で注意が必要です。特に高齢者の場合、転倒によるけがが重篤化しやすく、生活の質を著しく下げる要因となります。

転倒を予防するための筋力強化と 生活環境の整備のポイント

①筋力強化

筋力が衰えると、歩行時のバランスを保つことが難しくなり、転倒のリスクが高まります。特に大切なのは、体幹・下肢の筋肉です。



○家庭で簡単にできる体操

▽姿勢を保つ腹筋背筋・椅子に座って両手を頭の後ろで組み、下腹部をへこますように力を入れてください。そのまま徐々

に顔を上げて体幹を伸ばし、5秒保持してから緩めます。5〜10回を目安に行いましょう。

▽椅子を使用したスクワット・椅子に軽く座った状態から立ち上がる動作をゆっくと10回繰り返しましょう。太ももの前部（大腿四頭筋）が鍛えられます。

▽かかとの上げ下げ・床に足を平らにつけた状態から、かかとを上げてつま先立ちを10回行います。ふくらはぎの筋肉が強化され、歩行時の安定性が増します。

*各体操は、朝晩に分けて行い徐々に回数を増やしましょう。

②生活環境の整備

転倒予防は、筋力強化だけでなく住環境の工夫も重要です。家の中で転倒しやすい場所は、居間、寝室、玄関、階段、浴室などです。

○安全な環境作りのポイント

▽滑りにくい床材やマットの設置・特に浴室やトイレの床は滑りやすいため、滑り止めのマットを敷くことを推奨します。

▽十分な照明・夜間に起きてトイレに行く際など、足元が見えにくいと転倒の危険が高まります。廊下や階段にはセンサーライトの設置が効果的です。

▽手すりの設置・階段や浴室に手すりを設置することで、バランスを崩すことが減り、姿勢を保ちやすくなります。

10月 骨髓バンク推進月間

●骨髓移植に関する助成金

白血病などの患者を救うため、1人でも多くの提供者（ドナー）が必要です。市では骨髓などのドナーの負担軽減を図り、ドナー登録者の増加を目的に費用の一部を助成します。

■問い合わせ／健康・子育て応援課健康増進係 ☎83-3640

○骨髓等移植ドナー助成金

■対象／市内に住所を有し、(公財)日本骨髓バンクが行う事業において骨髓などを提供した方

■助成金額／1日につき2万円とし、通院または入院に要した日数を助成します。ただし、1回の骨髓などの提供につき14万円を上限とします。

■助成金の申請／骨髓などの採取が完了した日から1年以内に、健康・子育て応援課に備え付けの申請書に必要書類を添えて申請してください。

○特別の理由による任意予防接種費用助成金

■対象／市内に住所を有し、骨髓移植手術その他の理由により、接種済みの定期予防接種の予防効果が期待できないと医師に判断された方

■助成金額／助成対象予防接種について国内に所在する医療機関に支払った額を助成します。(上限額あり)

■助成金の申請／市から助成対象となる認定を受け、助成対象予防接種を受けた日から6か月以内に、健康・子育て応援課に備え付けの申請書に必要書類を添えて申請してください。



▶ドナー登録はこちらから
(公財)日本骨髓バンクホームページ

検診日程



- ▷受診通知書が届いていない方で受診を希望する方、申込の取り消しをする方は、ご連絡ください。詳細は市ホームページでご確認いただけます。
 - ▷健（検）診の対象年齢は令和7年4月1日時点の年齢を基準としています。
 - ▷市外へ転出した時点で小千谷市の健（検）診を受けられなくなります。
 - ▷**当日、体調が悪い場合は受診できません。**ご家庭で必ず体温を測り体調を確認してください。詳しくは受診通知書に同封されている体調に関する事項をご確認ください。
- 申込・問い合わせ／健康・子育て応援課健康増進係 ☎83-3640

●子宮頸がん検診・乳がん検診日程

- 40歳以上：同日実施
- 20歳～39歳：子宮頸がん検診のみ

月日	受付時間	会場
10月 4(金)・7(月)・ 8(火)・11(金)・ 15(火)・21(月)・ 22(火)・28(月)	13:15～13:40 ※子宮頸がん検診のみの 場合は14:00～14:15 です。	小千谷総合 病院健診セ ンター
1(火)	13:15～13:40 ※乳がん検診のみ実施し ます。	
休日 検診 11.9(土)	9:00～11:00	あすえ～る

2年に一度の検診です。住民検診調査などで既に申込をされた方は、個人通知が届いてから受診してください。新規に申込を希望される方は、11月以降の検診日でご案内します。

○子宮頸がん検診

- 対象／20歳以上で、令和5年度に市の子宮頸がん検診を受けていない女性
- 料金／1,000円※70歳以上の方は無料です。

○乳がん検診（マンモグラフィ単独）

- 対象／40歳以上で、令和5年度に市の乳がん検診を受けていない女性
- ※令和5年度に無料クーポン券を使用して受診した方は、令和6年度も申込できます。

■料金

- ▷40歳～49歳：1,400円
- ▷50歳～69歳：1,000円
- ※70歳以上の方は無料です。

定期的な健診を
受けましょう



●総合健診・がんセット検診日程

対象地区	月日	受付時間	会場
全市	10.16(水)・17(木)・ 18(金)・21(月)・22(火)	8:30 ～10:30	総合体育館

総合健診・がんセット検診は、複数の検診が一度で受けられます。2月の住民検診調査時に申込をされた方には通知を発送しましたので、ご確認ください。新規に申込を希望される方は、10月8日(火)までにご連絡ください。

■検診項目

- ▷総合健診：特定健康診査・胸部レントゲン検査・胃がん検診・大腸がん検診
- ▷がんセット検診：胸部レントゲン検査・胃がん検診・大腸がん検診
- ※原則、全ての検診項目を受けていただきます。

■対象／40歳～69歳の方

- 料金／1,700円+特定健康診査受診券に記載されている額（小千谷市国民健康保険に加入している方は1,000円）
- ※小千谷市国民健康保険に加入している40歳、50歳の方は、特定健康診査が無料です。

●胃がん・大腸がん検診日程

対象地区・町内	月日	受付時間	会場
東小千谷地区・ 東山地区	10.1(火)	8:30 ～11:00	東小千谷体育 センター
	10.2(水)		
	10.3(木)		
	10.4(金)		

■対象／40歳以上の方

- 料金／▷胃がん検診：1,000円▷大腸がん検診：500円
- ※いずれも70歳以上の方は無料です。



献血バスが来ます！

10月8日(火)
午後2時～4時

会場
市役所1階

- 申込不要
- 持ち物：献血カード*

※初めての方など、献血カードをお持ちでない方は、本人確認書類をお持ちください。

キャンペーン実施中

10月中の新潟県内献血バス会場で、事前に下記二次元コードから予約をして400mlの献血にご協力いただいた方に「山形県産米つや姫（150g）」をプレゼントします。



▶予約はこちら

問い合わせ

健康・子育て応援課健康増進係 ☎83-3640

インフルエンザ予防接種費用を助成します

○妊婦・子どもの方

■対象／インフルエンザ予防接種日に市内に住所があり、次のいずれかに該当する方

▽妊婦の方

▽生後6か月から小学6年生までの子ども

■助成額／接種1回につき1000円

■助成回数／各年度につき、妊婦の方は1回、生後6か月～小学6年生の子どもは2回

■申請方法

●委託医療機関で接種される方

接種の際に委託医療機関へ「小千谷市妊婦・子どもインフルエンザ予防接種助成金申請書兼代理受領委任状」を提出し、接種1回につき、1000円を差し引いた金額を委託医療機関へお支払いください。申請書は委託医療機関と健康・子育て応援課にあるほか、市ホームページからもダウンロードできます。



▽委託医療機関・小千谷総合病院、池田内科医院、大矢医院、片貝医院、北村医院、さわなか医院、中村内科消化器科医院、にたはらこどもクリニック、藤巻医院、加藤耳鼻咽喉科クリニック



●委託医療機関以外で接種される方 (市外の医療機関を含む)

接種後に費用の全額をお支払いください。払い戻し(償還払い)の手続きを行うことで接種1回につき1000円を払い戻します。「小千谷市妊婦・子どもインフルエンザ予防接種費用助成金交付申請書」をご記入のうえ、必要書類を添付し、予防接種を受けた月の末日から起算して6か月以内に健康・子育て応援課に申請してください。申請書は健康・子育て応援課にあるほか、市ホームページからもダウンロードできます。



▽必要書類

▼母子健康手帳「予防接種の記録」欄と「出生届出済証明」または「表紙」のページの写し

▼接種費用の支払いを証明する書類の原本(接種したワクチンの内訳が分かる領収書または支払い証明書)

▼振込先金融機関の通帳の写し(金融機関名・支店名・口座番号・口座名義人が確認できるもの)

▼申請者の本人確認書類の写し(マイナンバーカード、健康保険証(両面)、運転免許証など)

■問い合わせ／健康・子育て応援課健康増進係 ☎83・3640



○65歳以上の高齢者の方

■接種期間／10月1日(火)～令和7年3月31日(月)

※医療機関によって開始日が異なります。

■対象／市内に住所があり、次のいずれかに該当する方

▽65歳以上の方

▽60～64歳の方のうち、次に該当する方

▼身体障害者手帳1級相当の心臓・腎臓・呼吸器機能障害のある方

▼ヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に障がいのある方

■実施医療機関／小千谷市・魚沼市・長岡市川口地区に所在する医療機関

※実施していない医療機関もあります。

※右記以外の県内の医療機関で接種を希望する場合は、直接医療機関に費用助成による接種が可能かご確認ください。

■接種方法／医療機関に事前予約のうえ、接種を受けてください。

■自己負担額／1650円

※医療機関の窓口でお支払いください。

※生活保護世帯の方は接種当日医療機関窓口にて「被保護者証明書」を提示すると無料になります。

■問い合わせ

▽かかりつけの医療機関

▽健康・子育て応援課健康増進係 ☎83・3640

令和6年度新型コロナウイルスワクチン接種

広報おぢや9月号でもお知らせしたとおり、新型コロナウイルスワクチン接種は、季節性インフルエンザと同様に一定の対象者への「定期接種」となります。そのため、今後は自己負担額のお支払いが必要です。

詳細については、直接お問い合わせいただくか、市ホームページをご覧ください。

■接種期間／10月1日(火)～令和7年3月31日(月)※医療機関によって開始日が異なります。

■対象／市内に住所があり、次のいずれかに該当する方

▽65歳以上の方

▽60～64歳の方のうち、次に該当する方

▼身体障害者手帳1級相当の心臓・腎臓・呼吸器機能障害のある方

▼ヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に障がいのある方

■接種方法／医療機関に事前予約のうえ、接種を受けてください。

■接種費用／原則、自己負担あり(金額未定)

※生活保護世帯の方は接種当日医療機関窓口にて「被保護者証明書」を提示すると無料になります。

■問い合わせ／健康・子育て応援課健康増進係 ☎83・3640

三二情報

日 日時・期日
場 会場・場所
対 対象
内 内容
講 講師
定 定員

料 料金など
持 持ち物
他 その他
申 申込
問 問い合わせ

第9回日本酒でブラブラ 小千谷はしご酒

10月3日(木)午後5時〜市内の飲食店でお酒とお料理をセットにした限定メニューを楽しめる「はしご酒」イベント。3500円(3枚つづり)他チケットは小千谷商工会議所・サンプラザ・高留商店・小千谷法人会で販売。チケット1セット購入時に、後日使用できるほろ酔い券(1000円引券)を3枚進呈します。日本酒ルネッサンス倶楽部 ☎81・6340

第3回東夢協広場

吹奏楽の演奏や宮内ひろしミニコンサートの音楽イベント、10店舗以上の露店やゲームコーナーなど、盛りだくさんの内容です。

10月5日(土)午前10時〜午後2時 東栄会館駐車場 東夢協(東小千谷 夢あふれるまちづくり活性化協議会) ☎83・4194



アイフェスタにいがた 2024

10月6日(日)午前10時〜午後4時30分 陽楽集館 視覚に障がいのある方、日頃から見えづらさを感じている方の生活を便利にするためのグッズ紹介や体験・相談会、眼科医による医療相談、防災に関する座談会、バイオリン演奏など。無料相談会のみ電話にて要予約。新潟県視覚障害者福祉協会 ☎025・381・8118

『生きる——大川小学校 津波裁判を闘った人たち』 記録映画上映

東日本大震災の津波で大きな被害を受けた宮城県石巻の大川小学校。惨事の真相を明らかにしようとした裁判と親達の記録を映した映画を上映します。10月26日(土)①午前10時〜②午後1時30分(開場:各上映10分前) 場市民会館大ホール ☎

一般:前売券1000円(当日券1200円)▽高校生以下:500円(当日券のみ)他前売券は市民会館と小千谷新聞社で販売。面白い映画を見る小千谷市民の会(事務局:小千谷新聞社内) ☎82・2378

信濃川の樹木などの 採取希望者を公募します

伐採木の状態/ヤナギ・オニグルミ・ハリエンジュなどの樹種が混在する場合あり) 日時/11月30日(土)午前8時〜午後4時 場所/小千谷市高梨付近ほか 県内3か所 応募資格/どなたでも応募可能 応募受付期間/10月31日(木) 応募方法/応募用紙に必要事項を記入して郵送、ファクス、メール、持参のいずれかで応募 ※詳細は、信濃川河川事務所のホームページをご覧ください。 申込・問い合わせ/北陸地方整備局信濃川河川事務所管理課(担当:廣川・阿部(英)) ☎940-0098 長岡市信濃1-5-30 ☎32・3259 FAX 34・9040 040hr-334 901@mlr.go.jp



△詳細はこちら

各種相談日程

相談名	開催日	時間	会場	内容	申込	問い合わせ
出張年金相談	10.9(水)	10:00~15:00	市民会館	各種請求書受付、加入記録確認などに関する相談	○	長岡年金事務所 ☎88-0006 ※自動音声案内後[1]→[2]を押してください。
もの忘れ心配相談室	10.17(木)	10:00~12:00 13:30~15:00	市役所	もの忘れに関する相談、簡単なもの忘れのテスト	○	地域包括支援センター ☎83-0807
行政相談	10.8(水) 10.22(水)	10:00~12:00	川井住民センター	行政サービスへの苦情、問い合わせなどの相談	-	
無料法律相談	10.16(水)	13:30~16:30	市役所	弁護士による法律相談	○	市民生活課市民係 ☎83-3509
消費生活相談	月~金曜日	9:00~16:00		商品やサービス、契約に関するトラブルや疑問	-	
AAグループミーティング	水・金曜日	19:30~21:00		アルコール問題の解決に向け、断酒を継続する場	-	健康・子育て応援課健康増進係 ☎83-3640
シルバー人材センター入会説明会	10.16(水)	10:00~11:45	サンラックおがや	センターの概要と入会手続きの説明	-	シルバー人材センター ☎82-6550
ひきこもりの人の家族のつどい	10.20(日)	13:30~15:30	狹野代表宅(東栄1-5-6) ☎:東栄会館	ひきこもりの方の家族の相談や交流の場 ▷参加費:1回300円	-	健康・子育て応援課健康増進係 ☎83-3640
起業相談会	10.21(月)	13:00~20:00	テレワークステーションおがや	事業計画や融資など起業に関する相談	○	商工振興課地域産業係 ☎83-3556
オレンジカフェ	10.6(日)13:00~15:00:元中子公会堂 ☎82-0880 (健康倶楽部中子の森) 10.8(水)13:00~15:00:地域のお茶の間城内 ☎81-4010 10.17(木)13:30~15:00:片貝総合センター ☎83-1786 (特養おがやさくら) 10.26(土)14:00~15:00:モス・コーラデイホーム(桜町) ☎86-7072					認知症の方や家族などの交流と相談ができる場 ▷参加費:1回100円 ▷事前にお問い合わせください。

11月期 市営・県営住宅入居者募集

建設課建築住宅係 ☎83-3514

- 入居可能日/11月1日(金)
- 申込/10月15日(火)までに、申込書を建設課へ提出してください。申込書は建設課にあります。
- 入居条件/条件の詳細はお問い合わせください。
- その他/入居申込の前にあらかじめご相談ください。その際、源泉徴収票など世帯の所得がわかる書類をご持参ください。所得により家賃の減免があります。



●市営住宅：小千谷市が運営する公営住宅です。

住宅名・所在地	戸数	家賃月額	概要
市営宮之下団地住宅 B棟 (城内2)	1	12,000 ~23,500円	4階建・3DK
市営栄町団地住宅 3号棟 (栄町)	2	17,200 ~33,700円	4階建・3DK
市営木津のぞみ団地住宅 (木津団地)	1	18,600 ~36,500円	4階建・1LDK
市営千谷川のぞみ団地住宅 (千谷川3)	1	25,200 ~49,400円	4階建・3DK

●特定公共賃貸住宅：ファミリーに最適なお部屋で、市外にお住まいの方もお申し込みいただけます。

住宅名・所在地	戸数	家賃月額	概要
市営日吉団地住宅 (日吉2)	2	46,000円	3階建・3LDK

みんなでお祝い

おちゃファミリー

(8月届出分)

ご結婚・ご誕生おめでとうございます！
幸せな新生活と健やかに育つおぢやっ子をお祝いします。

※保護者のお名前などは、届出のとおりに掲載しています。



☆ご結婚

- ♡ 平沢孝俊さん (稗生)
- ♡ 渋谷由季さん (見附市)
- ♡ 和田幹太さん (三仏生)
- ♡ 五十嵐香穂さん (長岡市)
- ♡ 三條未来雄さん (平成2)
- ♡ 大塚光珠さん (長岡市)

☆ご誕生

- 翔音さん (阿部斗真さん：若葉2)
- 凜夏さん (金箱浩也さん：本町1)
- ひなたさん (今井雄貴さん：元中子)
- 羽琉さん (山崎祥平さん：三仏生)
- 柚月さん (佐藤歩さん：山谷)
- 檀さん (竹内貴史さん：桜町 (上))
- 陽向さん (浅山千晴さん：木津町)
- 仁菜さん (長谷川厚さん：若葉2)

■問い合わせ/市民生活課市民係
☎83-3509



小千谷市の SNS をチェック！

小千谷市では、SNSを活用して情報発信を行っています。右の二次元コードからそれぞれご覧いただけます。



広報おぢやを スマホでチェック！

「マチイロ」アプリをダウンロードすると、スマホで「広報おぢや」がチェックできます。



△ios



△Android

新潟県の最低賃金 が引き上げられました

新潟県の最低賃金額は、従来の時給額931円から54円引き上げられ、10月1日(火)から985円になります。

新潟県最低賃金は、県内で事業を営む全ての使用者とその事業所で働く全ての労働者（臨時、パート、アルバイトなどを含む）に適用されます。

■問い合わせ/新潟労働局労働基準部賃金室 ☎025-288-3504



今月のキッズフォト



△わんパークにて

目崎 等ら耶くん（1歳3か月）



今月の「#おぢフォト」

「#おぢフォト」を付けてInstagramに投稿された画像の中から1枚を紹介します。



↑
小千谷市広報
Instagramを
チェック！

- ▷投稿者：mayumictorさん
- ▷撮影場所：たかのスーパー（東口壁面）
- ▷ブルーインパルス実物大パネル



作ってみてね！ この料理



中越大震災から20年。先月に引き続き今月も、災害時に便利なパッククッキングを紹介します。

災害時はいつもと違う環境やストレスなどで体調を崩しやすくなります。そんな時に、パッククッキングを活用して温かく栄養のある食事がとれると心身の健康につながります。切干大根を含む乾物は、栄養や旨味が凝縮されており、食物繊維やカルシウム、鉄などの栄養素が生食の食材に比べて2～3倍にもなり、さらに長期保存できることが魅力です。ふだんの食事に活用しながら、いざという時の食の備えをしておくで安心ですね。

<調理> 小千谷市食生活改善推進委員

<問い合わせ>

健康・子育て応援課健康増進係 ☎83-3640

災害時にも便利なパッククッキング②

～切干大根の煮物～

<材料>（1人分）

- 切干大根（乾物）……………10g
- さつまいも……………40g
- 人参……………30g
- 鶏肉（一口大）……………1個
- めんつゆ（3倍濃縮）……………大さじ1弱
- 水……………大さじ4
- にんにく（チューブ）……………1cm
- 片栗粉……………適量
- 耐熱性ポリ袋……………1枚

<作り方>

- ①切干大根は水で戻して、軽く水を切る。さつまいもは皮付きのまま1cmの輪切り、人参は5mmの輪切りにする。
- ②ポリ袋に切干大根、めんつゆ、水、にんにくを入れて少しもむ。その後、人参、さつまいも、片栗粉をまぶした鶏肉を入れ、袋の空気をぬいて上の方で縛る。
- ③②を沸騰したお湯の中に入れて20分煮る。
- ④火を止めてそのまま5分おく。その後、袋の上を切って、皿に盛る。



<栄養価>（1人分）

- ▷エネルギー：163kcal
- ▷たんぱく質：7.4g
- ▷脂質：4.6g
- ▷炭水化物：26.3g
- ▷食塩相当量：1.3g

まちのうごき
(8月末現在)



人口 () 内は前月比	
男	16,152人 (- 1人)
女	16,596人 (- 5人)
合計	32,748人 (- 6人)

世帯数 () 内は前月比	
世帯数	13,014世帯 (+ 16世帯)

異動 (8月届出分)			
出生	10人	転入	62人
死亡	34人	転出	44人

広報クイズ & 感想

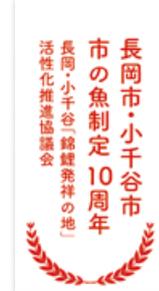
正解者の中から抽選でプレゼントをお送りします

今月のプレゼント (10人)

『市の魚「錦鯉」制定

10周年記念マグネット』

- 応募方法 / 郵便番号、住所、氏名と①クイズの答え、②広報誌へのご意見・ご感想を必ず記入してご応募ください。
- 応募先 / ⑨947-8501 企画政策課秘書広報係 (住所は記載不要) plan-kh@city.ojija.niigata.jp ☎83-2789、専用フォーム (右の二次元コード)
- 応募締切 / 10月15日(火) (はがきの場合は、当日消印有効)
- 当選発表 / 発送をもってかえさせていただきます。



ほぼ
原寸大!

プレゼントを提供いただけるお店を募集しています。詳細は企画政策課 ☎83-3507まで。

問題 中越大震災では、当時の人口のおよそ何割の市民が避難生活を送ったのでしょうか?

- ① 3割 ② 5割 ③ 7割

9月号のクイズの答えは、① 和アンカー でした。

令和6年9月25日発行 No.1048

この広報誌は環境に優しい紙とインクを使用しています

有料広告掲載欄

企業・団体・ご家族のみなさまへ
高齢者の豊かな知識と経験をご活用ください。

筆耕 家事援助 冬囲い
清掃 障子・ふすま張り替え
大工仕事 除草 事務作業
一般労働者派遣事業 (シルバー派遣)
会員募集中

など、お気軽にご相談ください。

公益社団法人 小千谷市シルバー人材センター
TEL 0258-82-6550 〒947-0035 小千谷市大字桜町5140番地 サンラックおぢや内
FAX 0258-82-6615 E-mail sc-ojija@sjc.ne.jp

つばさユアホール
家族を想い、送る...
家族想=家族葬
(かぞくそう) は (かぞくそう) です TEL 0258-83-5577
葬儀事前相談承ります。わからないことがありましたらご相談ください。
割(株)カネオト 新潟県小千谷市本町2丁目6-18
TEL: 82-2421 FAX: 82-2420
フリーダイヤル 0120-49-8071

常設展示場 さくらの家
BELS認定 (ZEH水準) 省エネ住宅

大勢の方より
ご来場いただきまして
ありがとうございました。
内覧会を終了させていただきます。

株式会社 郷建築事務所 一級建築士事務所
小千谷市平沢2-23-19 TEL 0258-82-1134

パッチワーク教室 赤毛のアン
キルト展

小千谷市総合産業会館 サンプラザ
ワークショップ同時開催▼当日受付
2024. 10.4 (金) ▶ 10.5 (土) 入場無料
10:00~17:00 10:00~15:00
主催: パッチワーク教室 赤毛のアン ☎ 0258-82-2811 (菊池)

広告募集中

広報おぢや・市ホームページでは広告を募集しています。広報おぢやの広告掲載料は、この大きさ (縦45.5mm×横82mm) で1枠1回20,000円です。詳しくはお問い合わせください。
■お問い合わせ/企画政策課秘書広報係 ☎83-3507

編集室 夏イベントラッシュが終わってしまいました。取材で撮影した写真を振り返ると、その時の盛り上がりやよみがえってきます。片貝まつりの写真は来月号でたっぷり紹介します。お楽しみに! 図